

## 2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 10 日作成)

|                              |  |  |
|------------------------------|--|--|
| 小委員会名                        | 外装仕上げの耐用年数予測手法小委員会   | 主 査 名：今本 啓一<br>就任年月：2016 年 4 月   |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)          | 材料施工委員会<br>(耐久・保全運営委員会)  | 委員長名：橘高 義典<br>主 査 名：鹿毛 忠継  |
| 設 置 期 間                      | 2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月  |  |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画<br>(簡条書き) | <p>(設置目的)</p> <p>ファクターメソッドによる耐用年数設定に必要なリファレンス・サービスライフを実建物調査からデータ収集を行い、分析を行う。主に UR 団地や標準仕様の下に外装材の施工・改修が行われる物件を対象とし、実地調査を中心にデータの収集を行う。</p> <p>得られたデータの分析結果に基づき、外装仕上げ材の耐用年数とその予測手法を提案する。</p> <p>初年度：つくば官舎および UR 団地などの実地調査</p> <p>2 年度：つくば舎および UR 団地などの実地調査 (継続)</p> <p>3 年度：つくば官舎および UR 団地などの実地調査 (継続)</p> <p>4 年度：データ分析結果に基づく外装仕上げ材の耐用年数とその予測手法の提案</p> |  |
| 委員構成<br>(委員名 (所属))           | <p>委員公募の有無：無</p> <p>今本啓一 (東京理科大学), 本橋健司 (芝浦工業大学名誉教授), 古賀純子 (芝浦工業大学), 鹿毛忠継 (建築研究所), 濱崎仁 (芝浦工業大学), 兼松学 (東京理科大学), 井上照郷 (日本建築仕上材工業会), 河上浩司 (清水建設)</p>  |  |
| 設置 WG<br>(WG 名：目的)           |  |  |
| 2019 年度予算                    | 17,000 円   | <p>ホームページ公開の有無：有</p> <p>委員会 HP アドレス：<br/><a href="https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/a-000/a800-12/a830-12.html">https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/a-000/a800-12/a830-12.html</a></p> |

| 項 目   | 自 己 評 価   |
|---|---|
| 委員会開催数  | 3 回 (年度内計画を含む)                                    |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は除く)                         |   |
| 講習会   |   |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー等)<br>*能力開発支援事業委員会<br>承認企画 |   |
| 大会研究集会  |   |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等                            |   |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得られた成果との関係)                | 当初の予定通りの調査を行い。建築学会大会への投稿等を行っている。関連研究で博士号取得者を輩出した。 |
| 委員会活動の問題点・課題                                  | 特に無し  |